

# BeFine!

第49期 | 期末株主通信

2015年4月1日～2016年3月31日

証券コード 6869

なるほど! シスメックス ..... 3ページ

シリーズ | フロントランナー ① ..... 7ページ

人と技術が融合した  
高品質な“ものづくり”



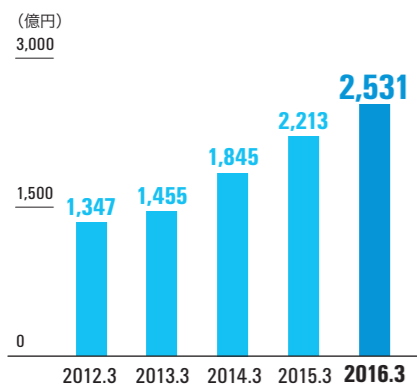
モレ国立公園 (ガーナ)

# 売上高は16期連続増収、 営業利益は15期連続増益を達成しました。

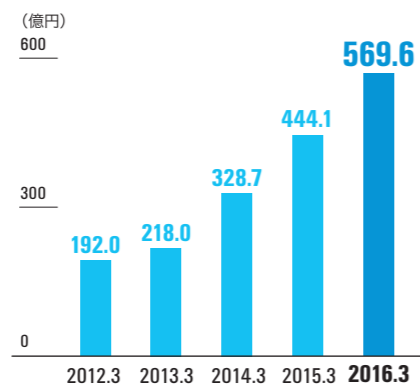
第49期  
決算のポイント

- ポイント  
**1** 中国を中心に、  
海外の全ての所在地で増収を達成
- ポイント  
**2** 増収効果に加え、円安(ドル・元)の  
影響もあり利益が大幅に増加

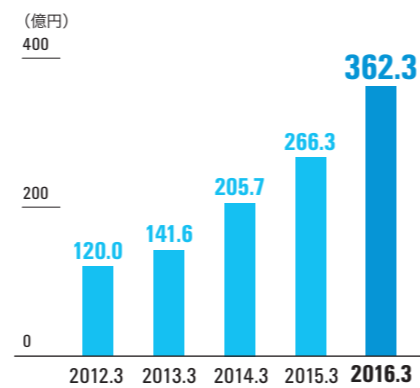
売上高 **14.4%** 増  
(前年同期比)



営業利益 **28.3%** 増  
(前年同期比)



当期純利益 **36.0%** 増  
(前年同期比)



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社グループの2016年3月期 通期の業績は、海外を中心に売上が伸長し、増収を達成しました。また、増収効果やドル、元における円安の影響により大幅な増益となり、売上高と全ての利益において過去最高を達成しました。売上高は前年同期比14.4%増、営業利益は同28.3%増、経常利益は同18.3%増、当期純利益は同36.0%増となりました。なお、前年同期の為替レートを適用した場合、売上高は前年同期比12.9%増、営業利益は同9.0%増を達成したこととなります。

国内は、免疫検査分野の売上が増加したものの、医療機関の設備投資抑制傾向などの影響により微減となりました。海外は、ヘマトロジー分野\*、血液凝固検査分野を中心に売上が好調に推移し、全ての所在地で増収を達成しました。特に中国では、ヘマトロジー分野、血液凝固検査分野に加え、免疫検査分野の売上が伸長し、売上高が前年同期比30.7%増と大幅な増収を継続しました。これにより、当社グループの海外売上高比率は84.3%となりました。

配当につきましては、期初に1株につき年間40円を計画しておりましたが、12円増配し、年間52円(中間期24円、期末28円)を予定しております。これにより14期連続の増配となり、連結配当性向は29.8%となります。今後も継続的な安定配当を目指してまいります。

2017年3月期の通期連結業績見通しにつきましては、2017年3月期より国際会計基準(IFRS)の任意適用を開始し、売上高2,750億円、営業利益620億円、親会社の所有者に帰属する当期利益405億円を計画しています\*。また、配当につきましては、年間で1株につき54円を予定しております。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

\*為替レート：1USドル=110円、1ユーロ=125円で算出



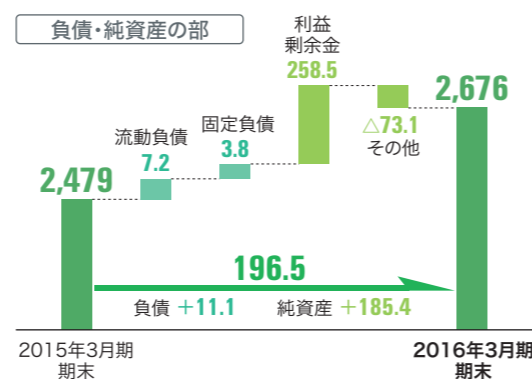
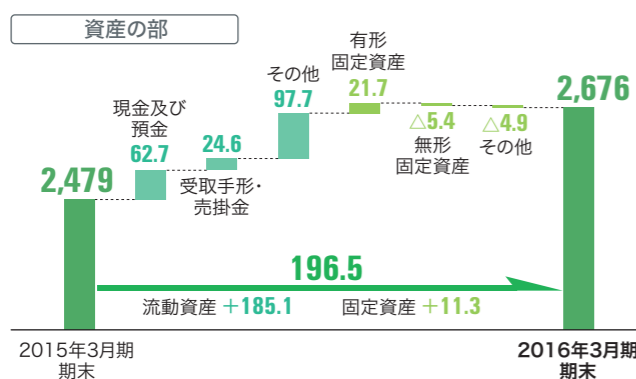
代表取締役会長兼社長

泉 次 恒

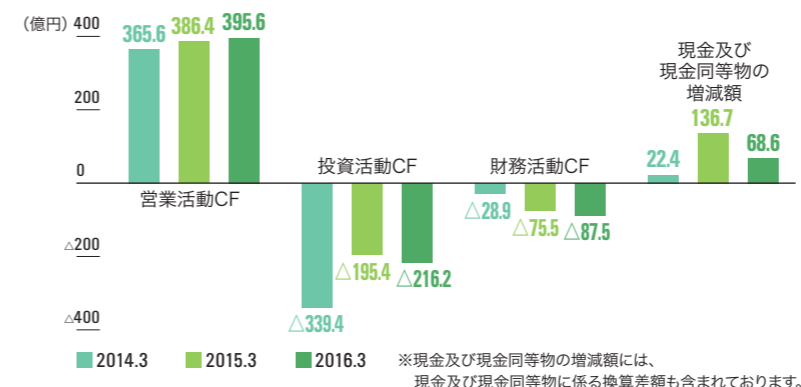
いづく ひさし

【出身地】大阪【略歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亜医用電子株式会社(現シスメックス株式会社)に入社。1996年に代表取締役社長、2013年に現職に就任。  
【趣味】読書、スポーツ観戦【信条】「意あらば通ず」

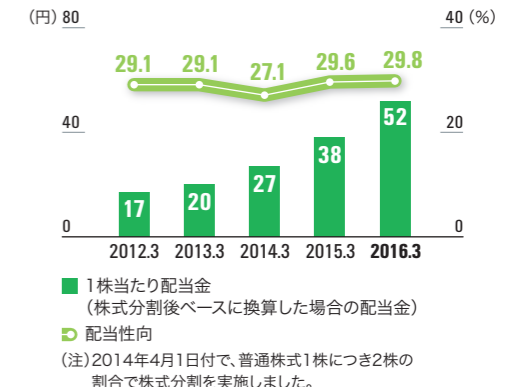
## ●貸借対照表の増減要因 (億円)



## ●キャッシュ・フローの推移



## ●1株当たり配当金/配当性向



※本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

\*ヘマトロジー分野：血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

# なるほど! シスメックス

## 特長 1

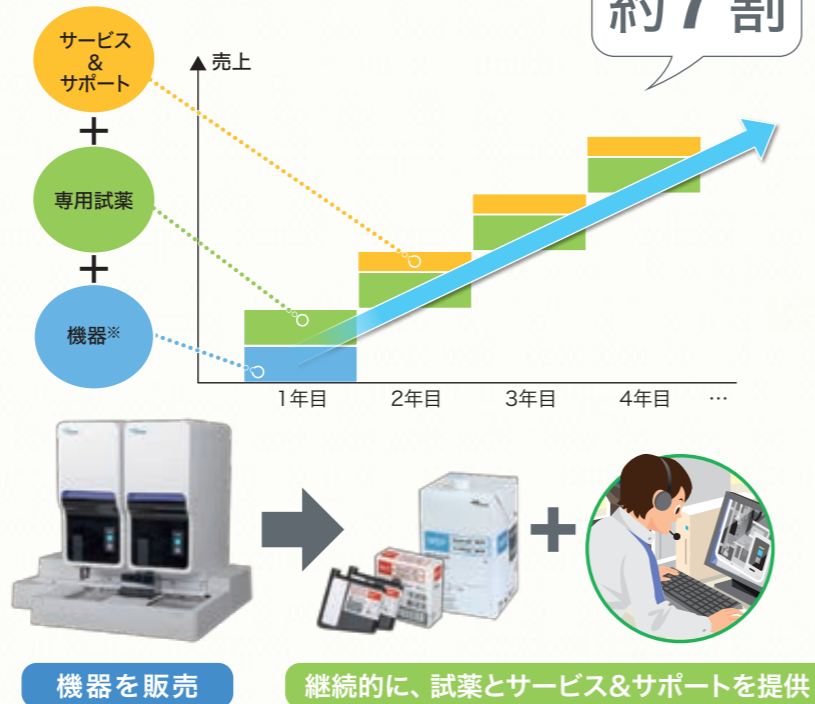
### しゅう えき 収益モデル

機器+試薬+サービス&サポートで、  
安定的に収益を得られる仕組みを確立

プリンターとインクの関係と同じように、シスメックスの検査機器は購入していただいた後も、検査のたびに専用の試薬が必要になります。また、シスメックスではお客様に安心して製品をお使いいただくためのサービス&サポートも行っており、試薬とサービス&サポートなどで売上高の約7割を占めます。

また、主力のヘマトロジー分野\*の製品は身近な検査で使用されており、医療の場では不可欠です。このため、常に一定の需要があり、景気に左右されにくいという特長があります。

※為替の影響を受けます。



## 特長 3

### てん かい グローバル展開

世界190カ国以上のお客様に「安心」をお届けする体制を構築

シスメックスは創業当初から、海外展開を視野に入れてビジネスを推進してきました。地域ごとに異なるさまざまなニーズに対応した製品やサービスをお届けするため、世界各地に販売・サービス&サポート拠点や、生産拠点、研究開発拠点を保有しています。現在では、海外現地法人の数は50を超え、世界190カ国以上のお客様に製品とサービス&サポートをお届けしています。これらの販売・サービスネットワークを活用し、各地域の

特性に合わせて、直接販売もしくは代理店を通じた販売を行っています。

また、高い品質が求められる機器は基本的に日本で生産していますが、試薬やサービス&サポートはお客様に近い現地での生産・提供を進めています。これにより、お客様への安定供給を可能にするとともに、物流コストの低減にもつなげています。

\*ヘマトロジー分野:血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

シスメックスは、売上高を16期、営業利益を15期にわたり伸ばし続けています。このように安定的に成長を続ける強さの秘密とは？  
今回は、数ある特長のなかから、3つのポイントに絞ってご紹介します。

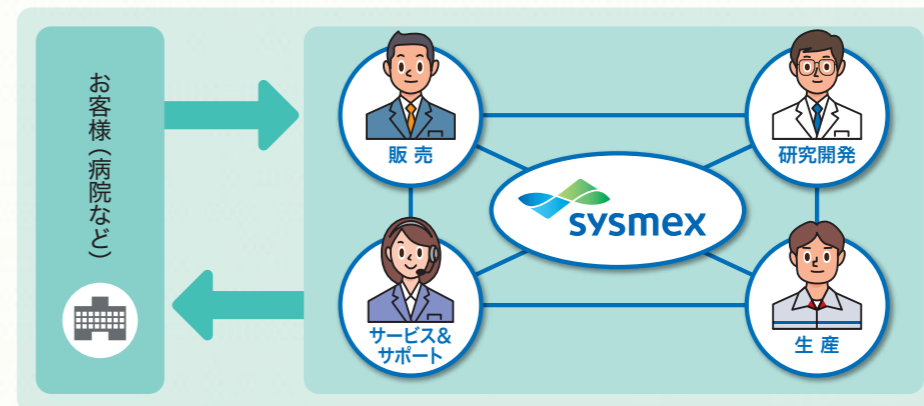
## 特長 2

### 研究開発から生産、販売、サービス&サポートまでの一貫体制

製品の開発からお客様へのサービス&サポートまで、  
自社でトータルに行う体制を構築

医療を支える「検査」において、常に正しい検査結果をお届けするためには、製品をお届けするだけでなく、メンテナンスや学術サポートなどのサービス&サポートが欠かせません。さらに、製品やサービスの質を向上させるためには、お客様の声をグループ全体で共有し、研究開発などに活かす仕組みが必要です。

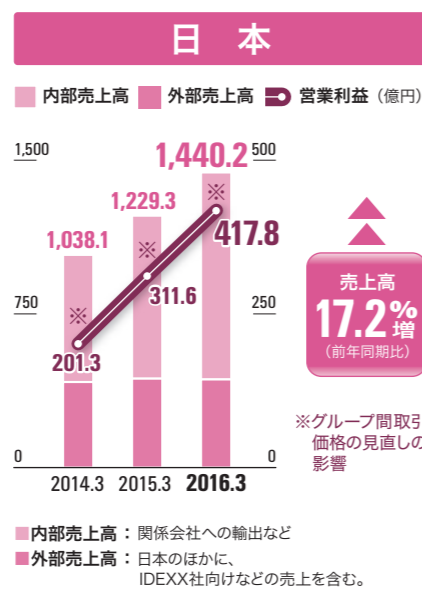
シスメックスは、研究開発から生産、販売、サービス&サポートまでの一貫体制を自社でグローバルに構築し、さまざまな課題を抱える医療機関の多様なニーズにお応えしています。この「一貫体制」だからこそできる総合提案により、確かな「安心」をお届けすることで、世界中のお客様から高い評価をいただいています。



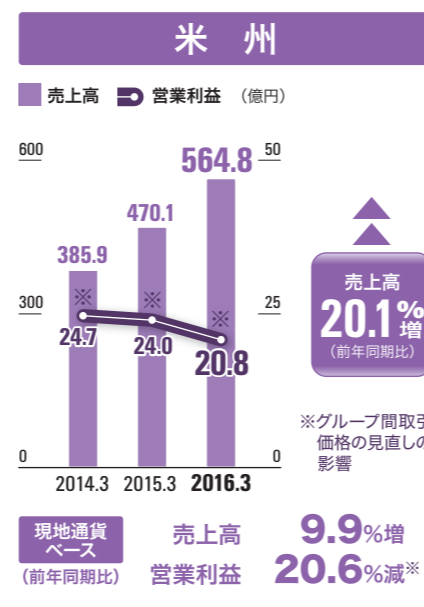


(為替レート) (円)

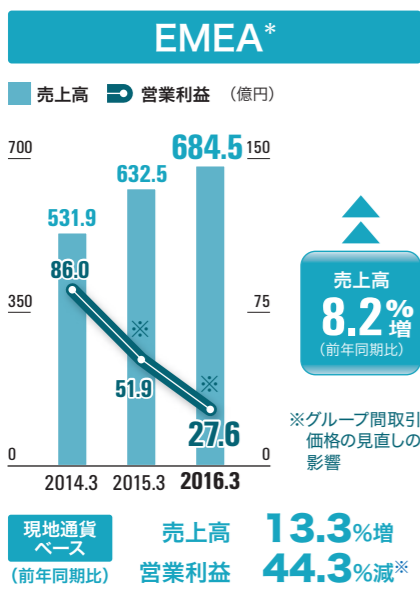
	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期
1USドル	100.2	109.9	120.1
1ユーロ	134.4	138.8	132.6



- 1 日本市場は機器の売上が減少し、微減となりました。
- 2 海外関係会社向けの内部売上の増加や、グループ間取引価格の見直しの影響により、増収・増益となりました。

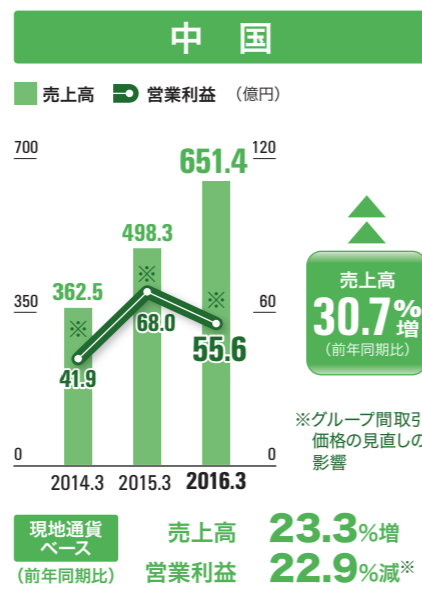


- 1 機器に加え、試薬やサービスの売上が伸長し、大幅な増収となりました。
- 2 前年同期のサービス繰延収益の取り崩しの影響および販売・サービス活動の強化に伴う費用の増加などにより、減益となりました。



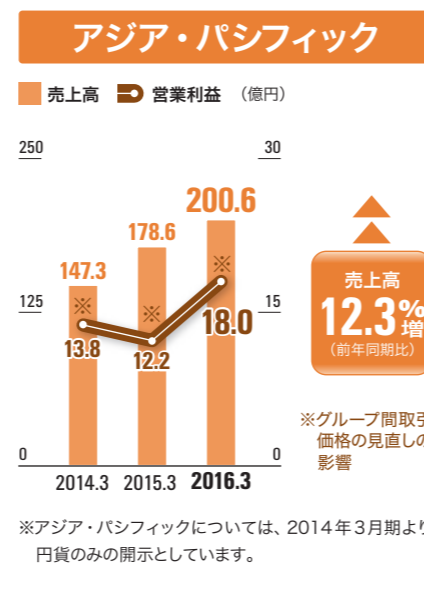
- 1 主要5カ国\*に加え、中東、ロシアなど新興国を含む全地域で増収となりました。
- 2 増収となるも、グループ間取引価格の見直しの影響や子会社の営業費用の増加により、減益となりました。

\*ドイツ、イギリス、フランス、スペイン、イタリア



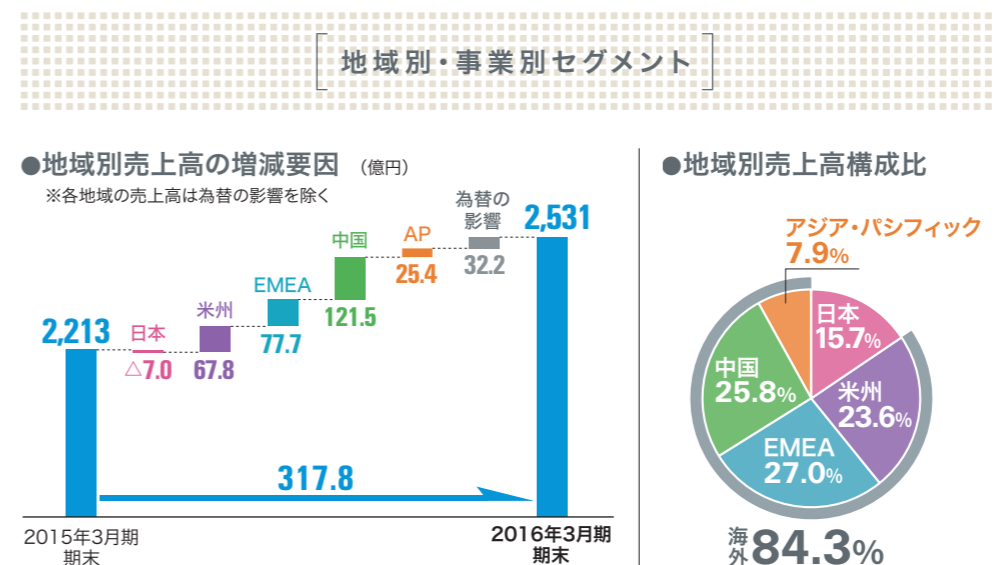
- 1 ヘマトロジー分野\*、血液凝固検査分野、免疫検査分野の売上が伸長し、大幅な増収となりました。
- 2 グループ間取引価格の見直しの影響や、販促活動の強化による販売管理費の増加もあり、減益となりました。

\*ヘマトロジー分野：血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。



- 1 インド、インドネシア、韓国などにおいてヘマトロジー分野を中心に伸長し、増収となりました。
- 2 増収効果により、増益となりました。

(注) 日本からモンゴルなどへの直接販売は、日本の外部売上高に含む。



## グローバルレポート

# ガーナに現地法人を設立

アフリカでは、2030年には人口16億人以上、一人当たりのGDPが約3,000USドルにまで上昇するなど、今後の経済成長が期待されています。それに伴い、医療インフラの整備が進み、医療関連市場においても今後さらなる拡大が見込まれています。

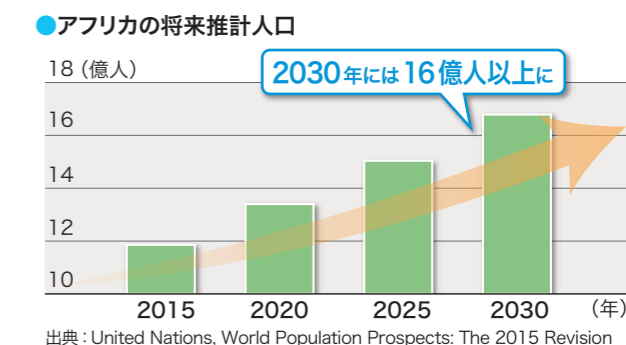
このようななか、西・中央アフリカ市場の事業基盤の強化に向け、2015年10月、ガーナに現地法人「シスメックスウエストアンドセントラルアフリカ」を設立しました。アフリカ全体を4つの地域に分け、北東は中東(ドバイ)の現地法人、北西はフランスの現地法人、東南は南アフリカの現地法人、そして、ナイジェリアやコンゴを含めた西・中央アフリカ24カ国はガーナの現地法人が管轄し、現地の代理店

を通じて、市場ニーズにあった販売・サービス&サポートを行います。現地法人の設立により、代理店やお客様へのサポートをさらに強化するとともに、国際援助機関や現地の保健省への働きかけを本格化し、西・中央アフリカ市場におけるシスメックスの価値の向上を目指します。

今後も新興国における販売・サービス体制の整備や、当社ならではのサービス&サポートを提供し、医療の発展に貢献していきます。



オープニングセレモニーの様子



# 人と技術が融合した 高品質な“ものづくり”

シスメックスの成長を支えているもの、それは、真にお客様が必要としている価値ある製品やサービスを生み出す「人」のチカラです。このシリーズでは、さまざまな現場の様子とともに、最前線で活躍する従業員の声をお伝えします。

今回訪問したのは…

機器生産の基幹工場  
「アイスクエア」(兵庫県加古川市)

「人と技術が融合する高品質な生産体制の確立」をコンセプトに、2014年6月にオープン。シスメックスグループの機器生産における基幹工場として、グループ全体の機器生産技術の向上を牽引する役割を担っています。



1 生産エリアの様子。仕切りのないオープンな環境です。2 見学コースからも生産エリアを一望できます。3 当社のフラッグシップモデルである「XNシリーズ」をはじめ、高機能モデルを中心に生産しています。4 全自動血液凝固測定装置の生産ライン。このような大型の機器の生産にも耐えられるよう、床の耐荷重は500kg/m<sup>2</sup>あります。

## シスメックス品質を支える 先進の技術と人に優しい 生産現場を追求しています。



機器生産本部  
生産管理部長  
ありかた とみひこ  
有方 富彦

### 最先端のIT(情報技術)のサポートで 複雑な作業も正確に

私たちがお届けしている検査機器には、限らない品質の高さが求められますが、高機能で精密な製品であるため、機械による自動化が難しい部分がたくさんあります。このため、機器の生産においては、高い品質を維持するのはもちろん、グローバルでのコスト競争にも打ち勝つために、多種多様な検査機器を人の手で、いかに正確に、効率よく作り上げるかが課題となります。

そこで当社では、従来よりICT(情報通信技術)を駆使した独自の生産支援システムを構築し、技術が人をサポートする仕組みを取り入れています。例えば、作業手順を3D(立体)の動画で表示する「3Dムーブマニュアル」など、人が行う作業をIT(情報技術)でサポートすることにより、特殊な技能を

持たない従業員でも、一定のトレーニングを積めば、熟練工と同レベルの高度な生産も行えるようになります。また、「Smart Pro(スマートプロ)」という独自の生産活動支援システムに生産に関する情報を集約し、工程の進捗管理や品質管理に役立てています。このように、人と技術の融合による高品質なものづくりを追求してきました。

このシスメックスのものづくりを牽引する基幹工場として誕生したのが「アイスクエア」です。「アイスクエア」の最大の特長は、生産エリアをワンフロアに集約し、自由にレイアウトを変更できるようにしたことにあります。シスメックスの成長が加速し、免疫検査分野など、主力のヘマトロジー分野\*以外の製品の需要も増すなか、事業環境の変化に柔軟に対応することができます。また、生産ライン全体を見渡せるため、現場の状況を詳細に把握して的確な指示が出せるとともに、従業員同士のコミュニケーションも円滑になりました。

### 数々の工夫は全て 働きやすい環境をつくるために

生産ラインでは、たくさんの女性のパートタイマーが作業を担っています。また、需要の拡大とともに、新しい方も多く採用していますが、前述したようなIT(情報技術)で作業をサポートする仕組みによって、短期間で熟練の作業者と同様に活躍しています。

働きやすい環境づくりに向けた数々の取り組みの結果、「アイスクエア」では稼働開始直後から生産量の増加に柔軟に対応することができています。

「メイド・イン・ジャパンの高品質な製品を世界へ届けたい」というのが、私たちの不変の思いです。これからもシスメックスならではのものづくりのノウハウを磨き上げ、世界に誇れる製品を生み出し続けたいと思います。

#### POINT 1 「3Dムーブマニュアル」で作業工程をわかりやすく表示

作業工程を3D(立体)動画でアニメーション表示するマニュアルを導入しています。作業ミスを防ぐため、各工程の重要なポイントや注意事項が、直感的にわかりやすく表示されます。なお、3D動画には、開発段階で作成された図面がそのまま活かされています。



モニターで作業工程を確認

#### POINT 2 生産状況を“見える化”する「Smart Pro(スマートプロ)」

当社独自の生産活動支援システムです。このシステムによって、作業状況や作業人数など、工場の全ての状況をリアルタイムに把握し、生産活動全体をコントロールすることができます。情報共有のため、生産ラインの各所に置かれたモニターにも進捗状況が表示されます。



進捗状況を見ながら打ち合わせ

\*ヘマトロジー分野: 血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

## 2016年版「Global 100」(世界で最も持続可能な100社)に選出

「Global 100」は、コーポレート・ナイツ社が世界のあらゆる事業分野の時価総額20億ドル以上(2015年10月1日現在)の企業を対象として、コーポレート・ガバナンス、社会、環境などの企業価値を評価し、持続可能性の高い企業として上位100社を選出するものです。

本年の「Global 100」は、1月20日～23日にスイスで開催された世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)にあわせて発表され、当社は総合88位、「Health Care Equipment & Supplies」(ヘルスケア機器・用品セクター)では1位に選ばれました。なお、今回日本企業で選出されたのは、当社を含め4社です。

シスメックスは、グループ企業理念「Sysmex Way」に掲げる「ヘルスケアの進化をデザインする。」というミッションのもと、豊かな健康社会の実現に向けて事業活動に取り組んできました。今後も社会の持続的な発展に貢献するため、CSR活動を積極的に推進していきます。



## エーザイ株式会社と認知症領域に関する次世代診断薬の創出に向けた包括契約を締結

アルツハイマー型認知症の診断は、脳画像検査や脳脊髄液検査などにより行われる場合があります。しかし、検査費用が高額であることや、患者さんの身体への負担が大きいことなどが課題とされており、安価で簡便かつ身体への負担の少ない診断技術や診断薬の開発が求められています。

シスメックスとエーザイ株式会社は今回の提携を通じて、互いの技術や知識を活用し、認知症の早期診断や治療法の選択、治療効果の定期的な確認が可能な次世代診断薬の創出を目指します。認知症の予防や診断、治療に対する新しい価値の創造を目指し、患者さんとそのご家族の多様なニーズにお応えし、豊かな健康社会づくりを目指します。



## 「株主様会社見学会」を開催

3月17日(木)、6回目となる「株主様会社見学会」を開催しました。当日は多数の株主様に、2014年6月にオープンした機器生産拠点「アイスクエア」をご見学いただきました。見学会の後には株主様とシスメックス社員との懇親会を行い、和やかな雰囲気の中、普段感じられている当社への疑問やご意見などをお話いただきました。参加された株主様からは、「働きやすい環境で人を大切にしているのが伝わってきた」「信頼できるものづくりができていますと感じた」などのご感想をいただきました。

※応募者多数のため、抽選とさせていただきますことをご了承ください。



「アイスクエア」ご見学の様子

## 会社概要

(2016年3月31日現在)

- 商号 シスメックス株式会社  
SYSMEX CORPORATION
- 設立年月日 1968年2月20日
- 資本金 110億1,697万円
- 格付け A+ (R&I: 格付投資情報センター)
- 従業員数 7,446名(連結) 2,526名(単独)  
\*嘱託・パートタイマーなどを含む
- 主な事業内容 臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入

■役員 (2016年6月24日現在)

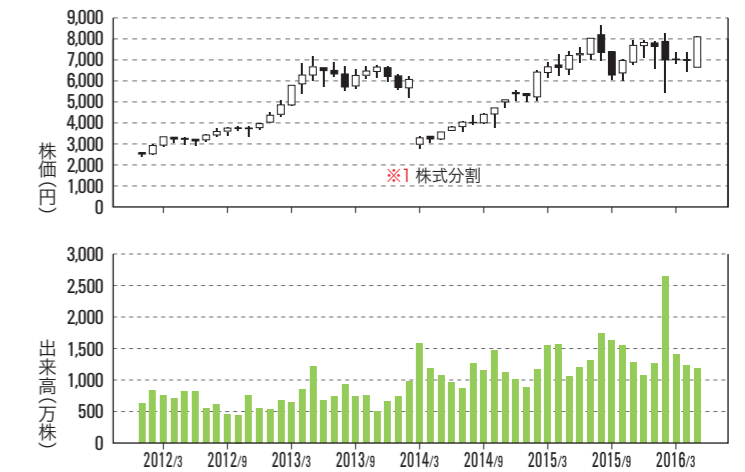
代表取締役会長兼社長	いえ 家 次 恒
取締役 専務執行役員	はやし 林 正 好 なか 中 島 幸 男
取締役 常務執行役員	た 田 村 幸 嗣 お 尾 辺 和 也 あ 渡 辺 充 あ 浅 野 薫 た 立 花 健 治
社外取締役	にし 西 浦 進 たか 高 橋 政 代
取締役(監査等委員)	かま 金 尾 幸 俊
社外取締役(監査等委員)	お 大 西 功 一 か 梶 浦 和 人
上席執行役員	い 石 田 道 明 こ 合 田 隆 や 山 本 純 三
執行役員	はま 浜 口 行 雄 ま 松 井 石 根 じ ふ 藤 本 敬 二 お 大 谷 育 男 か 神 田 博 司 なが 長 尾 博 司 ジョン カーショー John Kershaw ユルゲン シュルツェ Juergen Schulze く 久 保 由 守

## 株式の状況

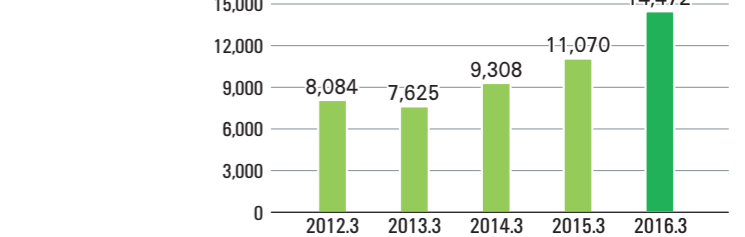
(2016年3月31日現在)

- 会社の発行可能株式総数 598,688,000株
- 発行済株式総数 208,332,432株
- 株価・出来高の推移 (2016年5月31日現在)

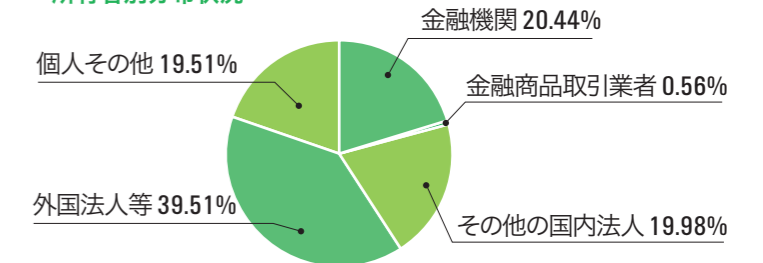
※ 2014年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。



## ■株主数の推移 (人)



## ■所有者別分布状況



## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
  - 定時株主総会 6月
  - 基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日
- その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

## ■公告方法

当会社の公告方法は、電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。電子公告掲載ホームページアドレス [www.sysmex.co.jp/ir/](http://www.sysmex.co.jp/ir/)

## ■お知らせ

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取り扱いいたします。 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

- 上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部
- 証券コード 6869
- 単元株式数 100株
- 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関  
〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先(郵便物送付先・電話照会先)  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

# 「神戸マラソン2016」を 応援しています。



**KOBE** MARATHON  
**2016**



2016年11月20日(日)に開催される「第6回神戸マラソン」に特別協賛します。

大会テーマである「感謝と友情」には、阪神淡路大震災の復興に手を差し伸べていただいた皆様への感謝の気持ちが込められています。シスメックスはこの大会テーマに賛同し、第1回から特別協賛を続けています。

大会では約2万人のランナーにゼッケンを提供するほか、同時開催の「神戸マラソンEXPO」への出展や、当社従業員によるボランティア支援などを予定しています。地元神戸の企業として、また、人々の健康を支える企業として、大会を全面的にサポートすることで、健康で豊かな社会の実現に貢献したいと考えています。

名称：第6回神戸マラソン  
大会テーマ：「感謝と友情」  
開催日：2016年11月20日(日)  
大会規模：約20,000人  
開催種目：フルマラソン

主催：兵庫県／神戸市／兵庫県教育委員会／  
神戸市教育委員会／一般財団法人兵庫陸上競技協会



 「シスメックス神戸マラソンスペシャルサイト」

神戸マラソンについての詳細はもちろん、ランナーの皆様にとって必見のお役立ち情報や最新のトピックスをお届けしています。

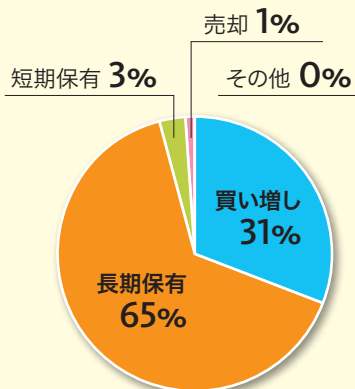
<http://kobe-marathon.sysmex.co.jp/>

参加料の一部がチャリティとして、神戸マラソンフレンドシップバンクに寄付されます。

## 株主様アンケートのご報告

2016年2月発行の株主通信にて実施したアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。ご要望や激励のお言葉などを多数いただき、IRスタッフ一同にとって大きな励みとなりました。皆様から頂戴したさまざまなご意見を、今後の事業活動や株主通信の作成に活かしてまいります。

### ●当社株式についての今後の方針



### 自由ご記入欄

- 株主通信の質、量は適切で、投資の参考になります。……………(70代、男性)
- グローバル展開についてもう少し詳しく取り上げてほしい。……(60代、男性)

今後も、より充実した情報をお届けできるよう努めてまいります。

- 日本の技術力で世界の人々に健康な生活を提供していただきたい。……………(70代、男性)
- 病気の早期発見ができるように、研究開発を頑張ってください。……………(60代、女性)

皆様からいただいたご意見を、今後の事業活動に活かしてまいります。